

市町村健康増進計画等の推進に係る取組について（令和6年度）

市町村名	高原町
事業名	健幸講演会（子宮頸がん予防(HPV)ワクチン接種促進のための講演会）
対象者	
1 住民全体	<input type="checkbox"/>
2 出生～児童・青年の世代	<input type="checkbox"/>
3 働く世代	<input type="checkbox"/>
4 高齢期	<input type="checkbox"/>
5 その他	<input checked="" type="checkbox"/>
その他の内容（中学生及びその保護者、中学校教諭）	
事業概要	
<p>・子宮頸がんは20から40歳代の若い世代に多いがんで、特に本県の子宮がんによる年齢調整死亡率は全国1位（2021年人口10万対7.076）となっている。子宮頸がんの多くはHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因であり、HPVの感染を防ぐにはワクチン接種が効果的である。</p> <p>しかしながら、本町の令和5年度の高原町定期接種対象者における接種完了者は3.6%と低迷していたため、定期接種対象者である中学生とその保護者に対し、子宮頸がんおよびHPVワクチンに関する正しい知識の普及啓発を図るための講演会を実施した。</p>	
参加者数	241名
事業予算	12,820円（実績額）
事業効果等	
<p>・接種件数の増加（令和5年度比2.3倍）</p>	

課題等

・今回の講演会参加年代より下の世代への啓発を継続していくこと

写真・グラフ等

・特にありません。